

昭和42年発足の伝統ある部

特集

和寒高校スキー部の歴史に幕

全国2連覇といった数々の記録からスキー強豪校へ

昭和42年にスキー同好会として発足した和寒高校スキー部が今季限りで廃部となります。これまでの栄光の歴史と、最後のスキー部で頑張る部員たちの様子をお伝えします。



昭和62年 初の全国制覇

和寒高校スキー部のはじまり

昭和25年、北海道永山農業高等学校（現旭川農業高校）和寒分校（定時課程夜間農業科）として開校したが、和寒高校の前身であり、昭和27年に北海道和寒高等学校として独立しました。

スキー部は、昭和42年和寒高校が北海道へ移管され、道立学校として再スタートしたのとほぼ同時期に、スキー同好会として発足しました。

スキー部の栄光と歴史

そして昭和47年、士別高校スキー部出身の岡新一監督が赴任してから11年目には、全国高校スキー大会の個人競技でアベック優勝を果たすことになりました。

ここから和寒高校スキー部が全国スキーの強豪校としてその名を知られるようになりました。和寒高校スキー部が、全国及び全道大会で優勝した実績は次のとおりです。

全国高校スキー大会

- 昭和53年 第27回全国高校スキー大会 男子15km優勝
女子10km優勝
- 昭和62年 第36回全国高校スキー大会 男子リレー優勝
- 昭和63年 第37回全国高校スキー大会 男子リレー優勝
- 平成18年 第55回全国高校スキー大会 男子クラシカル優勝

全道高校スキー大会

- 男子リレー 12年連続優勝（昭和53年～平成2年）
- 女子リレー 7年連続優勝（昭和56年～平成2年）

今季で最後のスキー部

現在監督を務めるのは、平成10年に赴任した山石裕司監督。山石監督は平成18年に、男子クラシカル競技で全国優勝した清水康平選手を育成し、再び和寒高校の名を全国に轟かせました。

そんな山石監督を慕い現在所属するスキー部員は、男子1名、女子4名の計5名。最後のスキー部の主将を務めるのは旭川市出身の吉田悠真くん、部員に和寒町出身の荒井友希さん、山口県出身の岩村優さん、剣淵町出身の川上友里さん、鷹栖町出



昭和63年 全国2連覇達成

全国高校スキー大会

男子クラシカル 10km	13位	吉田 悠真さん
女子クラシカル 5km	22位	荒井 友希さん
	26位	川上 友里さん
	40位	武蔵 優衣さん
男子フリー 15km	5位	吉田 悠真さん
女子フリー 10km	16位	荒井 友希さん
	35位	川上 友里さん
	43位	岩村 優さん
女子リレー	12位	和寒高校

北北海道高校スキー大会

男子クラシカル 10km	2位	吉田 悠真さん
女子クラシカル 5km	1位	荒井 友希さん
	4位	武蔵 優衣さん
	6位	川上 友里さん
	7位	岩村 優さん
男子フリー 15km	2位	吉田 悠真さん
女子フリー 10km	1位	荒井 友希さん
	6位	岩村 優さん
	7位	川上 友里さん
	9位	武蔵 優衣さん
女子リレー	2位	和寒高校
女子総合	1位	和寒高校

身の武蔵優衣さんが所属しています。和寒高校は、道立高校の再編に伴い、既に募集停止となっており、現在所属する部員たちが全員3年生であることから、今季限りで和寒高校スキー部としての歴史に幕をおろします。部員たちは、これまでのスキー部の伝統を有終の美で飾ろうと、夏場のトレーニングから一生懸命練習に励んできました。最後のスキー部にかけた部員たちの力走は次のとおりです。



北北海道高校スキー大会
(名寄市健康の森クロスカントリーコースにて)



武蔵優衣さん
(鷹栖町出身)

川上友里さん
(剣淵町出身)

岩村 優さん
(山口県出身)

荒井友希さん
(和寒町出身)

吉田悠真さん
(旭川市出身)

こちらをご覧ください。
和寒高等学校ホームページ
<http://www.wassamu.hokkaido-c.ed.jp/>

クロスカントリーの大会で『和寒高校』の名前がコールされるのも、今年で最後になります。数々の栄光の歴史を刻み、全国にその名を知られるようになった和寒高校スキー部。最後まで精一杯の力走を見せる『和寒高校スキー部』の活躍を期待ください。

3月5日
第80回宮様スキー国際競技会(札幌市)
3月11日
09全日本ジュニアスキー選手権(新潟県)

今後の大会日程